

C ペプチド定量[尿]				29000
U-CPR				担当部署 生化
<b>検査オーダー</b>				
患者同意に関する要求事項		特記事項なし		
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*5.尿・便・その他→		
	2			
	3			
	4			
	5			
検査に影響する臨床情報		特記事項なし		
検査受付時間		8 : 15 ~ 16 : 00		
<b>検体採取・搬送・保存</b>				
患者の事前準備事項		特記事項なし		
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし		
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位
1	新鮮尿	2 3 スピッツ	なし	10 mL
2	蓄尿	22 蓄尿	防腐剤、尿量インジゲーター	10 mL
3	-	-	-	-
4	-	-	-	-
5	-	-	-	-
6	-	-	-	-
7	-	-	-	-
8	-	-	-	-
検体搬送条件		室温		
検体受入不可基準		1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体		
保管検体の保存期間		冷蔵・2 週間(追加検査については、検査室に要問合せ)		
<b>検査結果・報告</b>				

検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部				
測定時間		当日中～翌日				
生物学的基準範囲		設定なし				
臨床判断値		設定なし				
基準値					単位	μg/L
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	設定なし				
	低値	設定なし				
生理的変動要因		特記事項なし				
臨床的意義		<p>C-ペプチドは尿中にも相当量排出され、その増減は血中分泌量を反映する事が知られている。ここでプロインスリンは尿中にほとんど排泄されないことから、血清を検体とする場合とは異なって尿中 CPR という場合、ほぼ C-ペプチドそのものと見なして差支えない。</p> <p>三菱化学メディエンス 検査項目解説改訂第 4 版 289,2008</p>				